

旭川医科大学病院看護師特定行為研修生受入規程の一部を改正する規程を次のように定める。

旭川医科大学長 西川 祐 司

旭川医科大学病院看護師特定行為研修生受入規程の一部を改正する規程

旭川医科大学病院看護師特定行為研修生受入規程（令和5年旭医大達第23号）の一部について、下表右欄（「現行」欄）を、同表左欄（「改正後」欄）のように改正する。

※下線部分は、改正箇所を示す。

改正後	現行
<p>(略)</p> <p>(研修期間)</p> <p>第12条 特定行為研修の期間は、原則として1年間とする。</p> <p><u>2 前項に規定する研修期間、第13条の規定による延長期間及び第14条の規定による中断期間を通算した期間は、4年を超えることができない。</u>（新設）</p> <p><u>(研修の延長)</u></p> <p>第13条 <u>科目目標の未達成、実習における症例数の不足その他これに準ずる事由がある場合においては、研修期間を最長1年まで延長することができる。</u>（新設）</p> <p><u>(研修の中断)</u></p> <p>第14条 <u>特定行為研修生の体調不良その他やむを得ない事由により第12条に規定する研修期間内に研修を修了することができない場合は、別に定める中断申請書を提出し、委員会の議を経て、研修を中断することができる。</u>（新設）</p> <p><u>2 前項の中断期間は、最長3年までとする。</u>（新設）</p>	<p>(略)</p> <p>(研修期間)</p> <p>第12条 特定行為研修の期間は、原則として1年間とする。<u>ただし、症例数が確保できない場合や、特定行為研修生の体調不良など、やむを得ない事情により期間中に研修が終了できない場合については、病院長が認める期間延長することができる。</u></p>

(研修の中断及び再開の申請)

第15条 研修を中断しようとする研修生は、中断を希望する日の1箇月前までに中断申請書を病院長に提出しなければならない。（新設）

2 前項の規定により研修を中断した研修生が研修を再開しようとするときは、別に定める再開申請書を、再開を希望する日の1箇月前までに病院長に提出しなければならない。（新設）

3 病院長は、前項の規定により再開申請書の提出があった場合において、委員会が再開を認めるときに限り、研修の再開を許可するものとする。（新設）

4 病院長は、第1項の規定により研修を中断した研修生が、第14条第2項に定める中断期間の上限内に研修の再開を申請しないとき又は前項において委員会が再開を認めないときは、当該研修生の研修を中止するものとする。（新設）

第16条～第27条 （略）

附 則

この規程は、令和8年7月2日から施行し、令和8年4月1日から適用する。

別表第1 （略）

別表第2 特定行為区分（周術期麻酔管理領域パッケージコース）

特定行為区分	特定行為
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
栄養及び水分管理に係る薬剤投与	脱水症状に対する輸液による補正

第13条～第24条 （略）

別表第1（略）

別表第2 特定行為区分（術中麻酔管理領域パッケージコース）

特定行為区分	特定行為
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱
動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
栄養及び水分管理に係る薬剤投与	脱水症状に対する輸液による補正

関連	
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

別表第3 (略)

別表第4 看護師特定行為研修 研修料

項目名	研修費 (円・税込)
共通科目研修料	335,000
外科術後病棟管理領域パッケージコース	570,000
周術期麻酔管理領域パッケージ	300,000
区分別選択コース	
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	73,000
呼吸器 (長期呼吸療法に係るもの) 関連	70,000
胸腔ドレーン管理関連	79,000
腹腔ドレーン管理関連	43,000
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	43,000
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	70,000
創傷管理関連	143,000
創部ドレーン管理関連	41,000
動脈血液ガス分析関連	110,000
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	79,000
術後疼痛管理関連	44,000

関連	
術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整

別表第3 (略)

別表第4 看護師特定行為研修 研修料

項目名	研修費 (円・税込)
共通科目研修料	335,000
外科術後病棟管理領域パッケージコース	570,000
術中麻酔管理領域パッケージ	300,000
区分別選択コース	
呼吸器 (気道確保に係るもの) 関連	73,000
呼吸器 (長期呼吸療法に係るもの) 関連	70,000
胸腔ドレーン管理関連	79,000
腹腔ドレーン管理関連	43,000
栄養に係るカテーテル管理 (中心静脈カテーテル管理) 関連	43,000
栄養に係るカテーテル管理 (末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理) 関連	70,000
創傷管理関連	143,000
創部ドレーン管理関連	41,000
動脈血液ガス分析関連	110,000
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	79,000
術後疼痛管理関連	44,000

【改正理由】

研修を中断・再開する制度の策定およびパッケージ名の変更にあたり、所要の改正を行うものである。